

たんぽぽだより ~8月9月の子どもの様子~ 令和2年10月春日こども園

運動会も終わり、今年度も残り半分となりました。行事を終えて自信がついた様子の子どもたち。遊びの中でも友達同士の関わりが増え、自分の思いを友達に伝えようとする姿が見られるようになってきました。

2学期始めの子どもたちの様子をお伝えします。



<プール活動>

7月は雨天が多くプールになかなか入ることができませんでした。9月は良い天気の中で入り楽しむことができました。

子どもたちはプールに入ると、水で顔が濡れても平気な様子で大はしゃぎをして楽しむ姿がたくさん見られました。中には、水が怖くて泣いてしまう子もいましたが、保育者と一緒にプールの中へ入ったり、ジョウロなどの玩具を使って遊んだりすることで、水に親しみがもてるようになり、笑顔が見られました。

<はさみ連続切り>

毎月行う思い出帳の製作で、9月は「どんぐり」を作りました。今回は連続切りに挑戦しました。はさみを使った製作に興味があり、「やりたい!」という声がたくさんあがりました。

折り紙を三角に折り、できた線に沿って切るという難しい行程も、以前はさみを使ったことを思い出しながら取り組んでいました。中には、はさみの持ち方や切り方を忘れてしまっている子もいたので、一つ一つ確認をしながら丁寧に指導をしました。今後も経験を重ねていく中で道具の正しい使い方を知り、身に付けられるようにしていきます。



<徒競走>

“最後まで頑張って走る”ことを目標にして徒競走を行いました。最初は、名前を呼ばれた時の返事や『よーい』のポーズなど自信がなさそうにしていた子どもたちも、園庭で練習を繰り返してきたことで「大きな声で返事ができるよ!」「かっこよくポーズができるよ!」と意欲的な姿が見られるようになりました。当日はいつもと違った雰囲気緊張している表情やわくわくしている姿が見られましたが、どの子も最後まで頑張って走ることができたと思います。

運動会という一つの行事を終え子どもたちの心も体も大きく成長したように感じます。

<僂倅“お手紙お届けします”>

僂倅の練習をしていく中で、子どもたちから「お父さんに教えてあげる」「お家でも練習するよ」などいろいろな声があがり、一緒に行くことを楽しみにしているようでした。当日は、親子で車に乗ったり一緒に手紙を運んだり、笑顔で競技に参加する姿を見ることができました。保護者の皆様、温かい御声援と御協力を、ありがとうございました。



<当番活動>

9月から当番活動が始まりました。最初は、恥ずかしそうにみんなの前であいさつをしていましたが、繰り返し経験してきたことで大きな声であいさつができるようになってきました。当番活動を楽しみにしている様子で、自分の番がくると張り切って行う姿が見られるようになりました。

<8月誕生会>

8月生まれのお友だちは7人でした。みんなの前で緊張しながらも、立派にクラスや名前を発表することができました。

その後は大型絵本の「きんぎょがにげた」を見ました。「どこに逃げた?」のフレーズに逃げた金魚を一生懸命探している姿が見られました。

<9月誕生会>

9月生まれのお友だちは5人でした。好きな食べ物や乗り物をみんなの前で元気いっぱい発表してくれました。発表していく中で、友達の好きな物が自分と同じだと「あ!一緒だ!」と気付き「同じだね」と顔を見合わせて笑っていました。どの子も、友達の発表に興味をもって聞く姿が見られます。